

観音寺中央総合学科だより

香川県立観音寺中央高等学校第1学年

No. 7 (2007年10月11日)

1. 2学期中間考査が発表になりました。

◇勉強モードにスイッチを切り替える

「テスト発表中は普段とは違う特別な2週間である」ことをしっかりと自分に言い聞かせて、計画的にテスト勉強に取り組んでください。「生活記録ノート」等を有効に活用して、勉強を中心に据えた毎日を過ごしているかを点検し、毎日の生活の中で、しっかりと勉強時間を確保していくことが大切です。

特に1学期成績が振るわなかった者は、今回の中間考査で奮起しておかなければ、2学期末、学年末にまで尾を引き、取り返しのつかないことになりかねません。自覚を持って、全力でテスト勉強に取り組んでください。

2. インターンシップクラス報告会を行います。

◇10月25日(木) 5・6限 (産業社会と人間)

- ・ 1人3分
- ・ 担任による評価…表現(態度)と内容のそれぞれをA・B・Cの3段階で評価
 - 表現…声の大きさ、明瞭さ、態度
 - 内容…実習先を選んだ理由(目的)
 - 実習の概要
 - 実習をとおして学んだこと、今後の課題
 - (中学校の職場体験との違い、今後の課題、自分の進路について考えたこと等)
- ・ 生徒同士の相互評価

3. 履修計画の作成…11月16日(金) 締め切り

◇前回(1学期提出)の履修計画から

① 次年度所属系列希望者数

希望系列	人文・社会	自然・環境	国際文化	生活科学	商業・会計	商業・情報	食物	合計
男	9	11	2	7	23	1	7	60
女	16	8	16	40	27	1	32	140
合計	25	19	18	47	50	2	39	200

※食物系列については1学期同様、希望者が40名を超えた場合は選考をおこないます。

② 希望者が少ない科目 (開講が難しい?)

- ・ D2群 美術Ⅱ (1名)
- ・ F1群 OCI① (0名)
- ・ F2群 古典基礎 (0名)
- ・ G2群 理科基礎 (0名)



③ 前回からの大きな変更点

3年M群「ライティング」…2年G1・G2群「ライティング」を履修した者のみ選択可

◇くれぐれも慎重に！ ～今回は最終。後からの変更はできません～

1学期に1度「選択票」を提出していますが、今一度自分の進路について考えたうえで、2年次以降の所属系列を決め、2年次以降学習する科目を選択してください。
よく考えたうえで、1学期提出したものから変更があっても構いません。

系列をふまえて科目選択をするということ

～履修計画作成の留意点～

たくさんの科目の中から自分にあった科目を見つけ選択することは簡単ではありません。7つの系列のうち、どの系列に所属し、どの科目を選択するかを決めることは、高校卒業後の進路や将来の職業選択をも左右することにもなります。1年次の「産業社会と人間」の学習等を通して、自分の能力・適性、興味・関心を見つめつつ、それぞれの系列の特色を理解し、それぞれの系列で挑戦できる資格なども意識し、卒業後の進路や将来の職業を見据えて、「**科目選択モデル**」を参考に、所属する系列を決定し、なるべくそれぞれの系列の「科目選択モデル」の枠内で選択科目を考えることが大切です。特定の教科・科目に絞った選択をしたり、一貫性のない興味本位の選択をするなど、「科目選択モデル」から大幅にはずれた科目選択をして後で後悔することのないように、以下の点に留意して系列の決定、科目の選択を行ってください。

①自分の可能性を信じ努力すること（安易に目標をあきらめないこと）

努力をすることなく、楽をして目標を実現することはできません。高い目標に向かって努力を惜みず、目標を実現するという姿勢が大切です。苦手な科目であっても、自分の希望する進路に進むためには必要な科目は学習しておかなければなりません。苦手な科目に真正面から立ち向かい克服しましょう。

②受験科目を意識した科目選択

上級学校への進学を考える者は受験科目を調べ、受験に対応できる選択をしなければなりません。その際、なるべく多くの学校について受験科目を調べましょう。今考えている学校を受験することになるかどうかは不透明ですし、その学校に合格する保証はありません。また、それぞれ学校の受験科目は正式には受験する年度にならなければ発表されません。

③特定の教科・科目に絞った（偏った）選択をしないこと

進路希望は変わるかもしれないということを意識して、幅広い学習をするよう心がけましょう。希望する進路が変わった、また、②でも触れたように志望校が変わったり、受験科目に変更があった場合でも対応できるようにしておきましょう。学習する教科・科目を絞るということは、それだけ選択の幅を狭めてしまうということを感じておかなければなりません。

④独りよがりの選択をしないこと

自分では気づかないことも多いと思います。担任の先生を始め保護者・友人など、多くの人に相談してアドバイスをもらうことが大切です。分からないことは必ず自分で調べたり、誰かに教えてもらうなどして、十分に理解し納得したうえで系列・科目を選択してください。

「学習の手引き（平成19年度総合学科入学生用）」より抜粋

◇今後の日程

- ・ 10月末（中間考査終了後）、「選択票」・「科目の説明」等の資料を配布・説明
(産社の時間を活用)
- ↓
- ・ ガイダンスの期間と場所の設定？
- ・ 11/14 保護者会（進路講演会・説明会）
- ↓
- ・ 科目選択票の提出…11/16(金)締め切り
- ↓
- ・ OCRシート記入…11/21(水) LHRにて



◇11月14日(水)に保護者会（午後）

内容は、①進路講話、②科目選択についての説明を予定しています。また、系列や科目の選択についての個別の相談にも応じる予定です。詳細は、後日お配りする案内状をご覧ください。